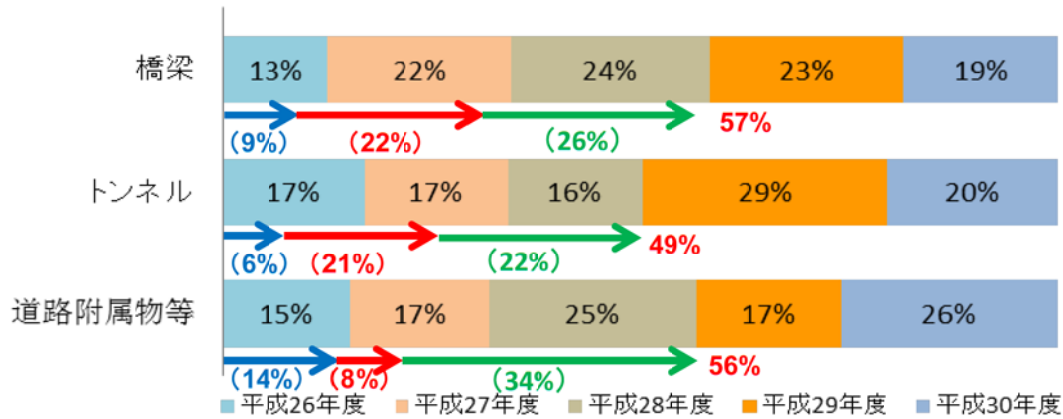


1) H28までの点検結果(3箇年の実施状況と点検計画) 四国地方整備局

- H26.7の省令施行以来、道路管理者は全ての橋梁、トンネル等を対象に近接目視による点検計画を実施。四国全体では平成28年度までの点検実施率は、橋梁約57%、トンネル約49%、道路附属物等約56%となっている。
- 愛媛県においては、四国全体と比較すると同等程度の点検実施率となっている。

【四国全体】

〈5年間の点検計画・累積点検実施率（全道路管理者合計）〉



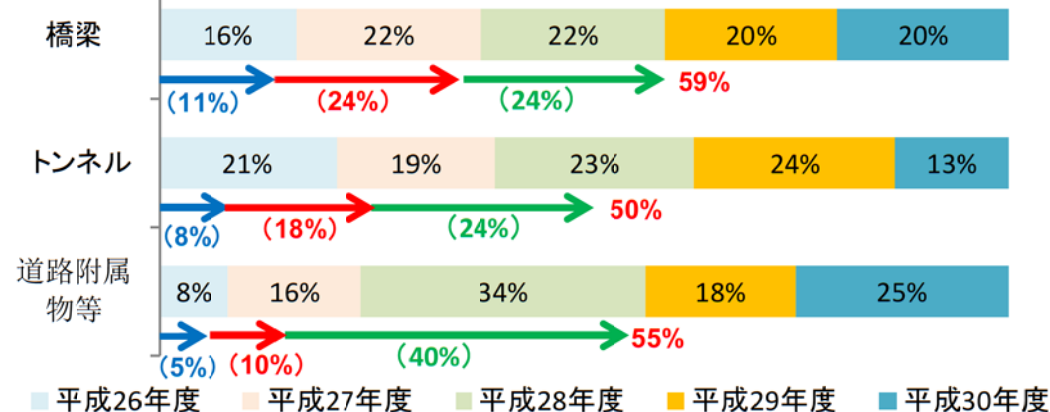
点検実施率 → H26年度 → H27年度 → H28年度 ※()内は各年度の点検実施率

〈平成28年度 点検実施数 四国〉

道路施設	管理施設数	H28点検数	H28点検実施率
道路橋	47,566	12,336	26%
トンネル	1,004	224	22%
道路附属物等	1,853	639	34%

道路附属物等は、シェッド大型、カルバート、横断歩道橋、門型標識等

【愛媛県】



〈平成28年度 点検実施数 愛媛〉

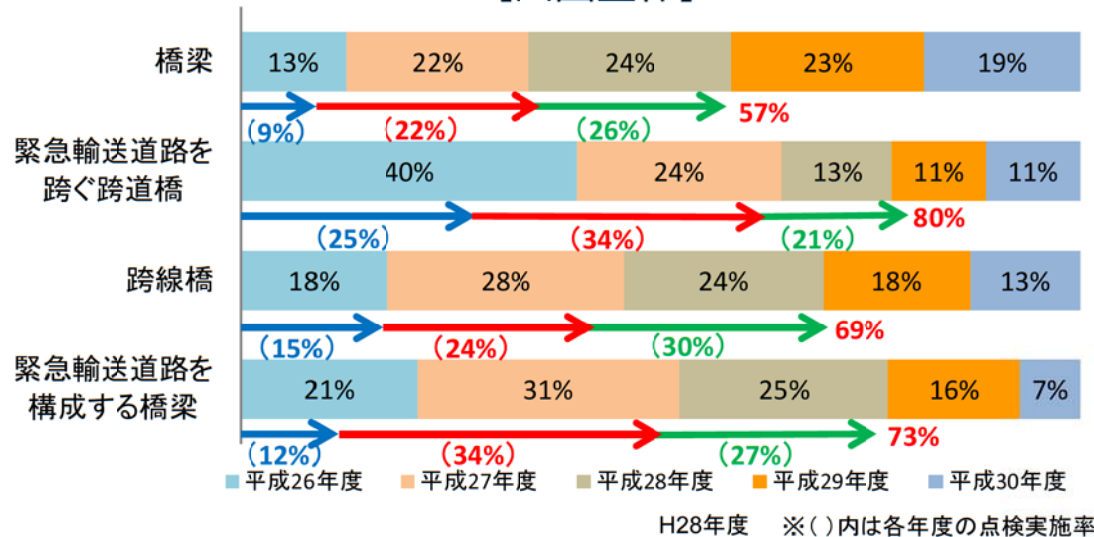
道路施設	管理施設数	H28点検数	H28点検実施率
道路橋	13,122	3,160	24%
トンネル	359	88	25%
道路附属物等	589	236	40%

1) H28までの点検結果(最優先で点検すべき橋梁)

- 最優先で点検すべき橋梁のH28までの実施率は、四国全体で緊急輸送道路を跨ぐ跨道橋約80%、跨線橋約69%、緊急輸送道路を構成する橋梁約73%であり、いずれも橋梁全体の点検より進んでいる状況。
- 愛媛県でも同様に各項目とも70%以上になっており、橋梁全体の点検より進んでいる状況となっている。

〈最優先で点検すべき5年間の点検計画・累積点検実施率（全道路管理者合計）〉

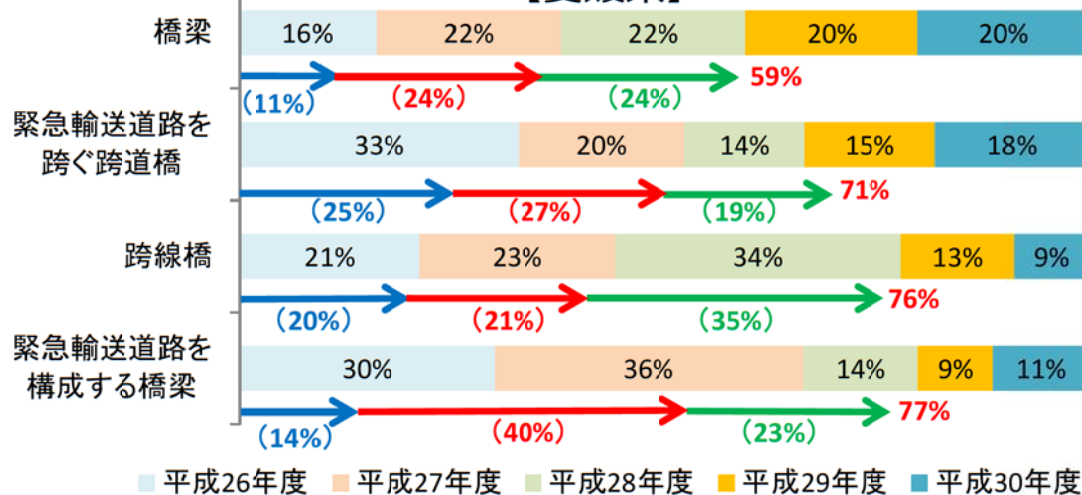
【四国全体】



〈平成28年度 点検実施数 四国〉

道路施設	管理施設数	H28点検数	H28点検実施率
緊急輸送路を跨ぐ跨道橋	441	94	21%
跨線橋	349	106	30%
緊急輸送路を構成する橋梁	7,603	2,086	27%

【愛媛県】



〈平成28年度 点検実施数 愛媛〉

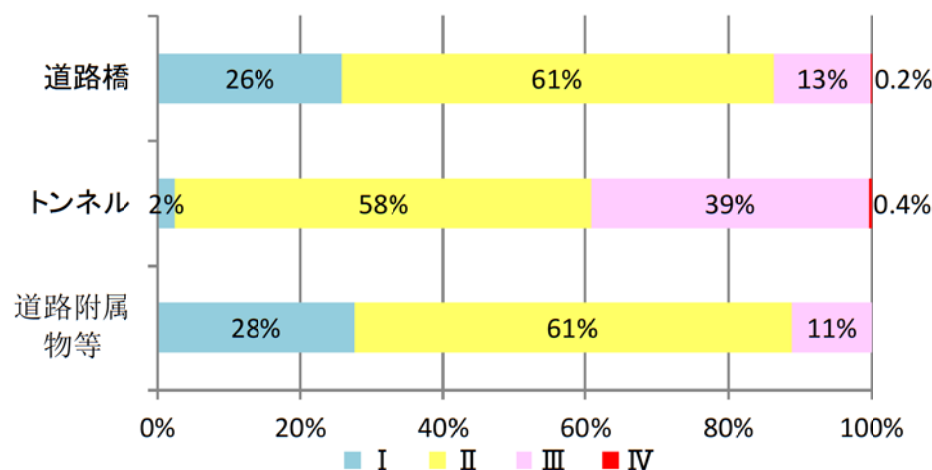
道路施設	管理施設数	H28点検数	H28点検実施率
緊急輸送路を跨ぐ跨道橋	145	28	19%
跨線橋	119	42	35%
緊急輸送路を構成する橋梁	2,537	596	23%

1) H28までの点検結果(3箇年実施の診断結果)

- 四国全体では、各施設とも予防保全段階のⅡ判定が最も多く、全体の約6割となっている。
- 愛媛県でも同様の傾向だが各項目ともⅢ判定が若干、四国全体の割合と比較し、トンネル以外は約3～5%高くなっている。

区分	状態
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

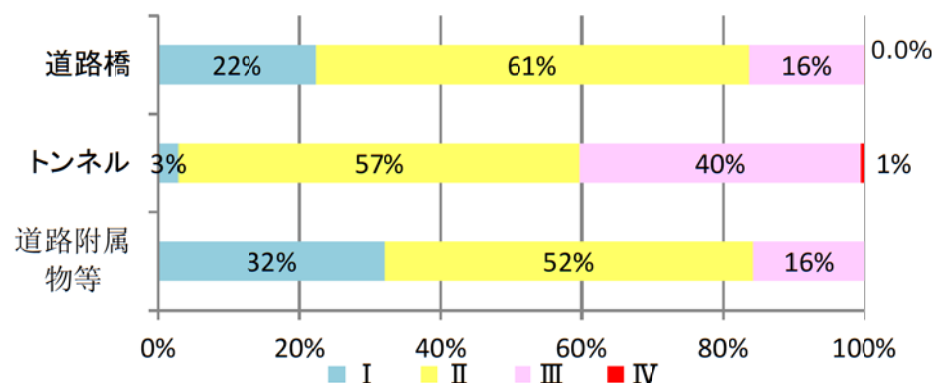
【四国全体】



平成26・27・28年度 点検結果(施設別、全道路管理者)

点検施設	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
道路橋	47,566	(57.1%)	(25.7%)	(60.6%)	(13.5%)	(0.2%)
トンネル		(49.0%)	(2.4%)	(58.3%)	(38.8%)	(0.4%)
道路附属物等	1,004	492	12	287	191	2
計	1,853	1,040	286	638	116	0
	50,423	28,698	7,287	17,391	3,970	50

【愛媛県】



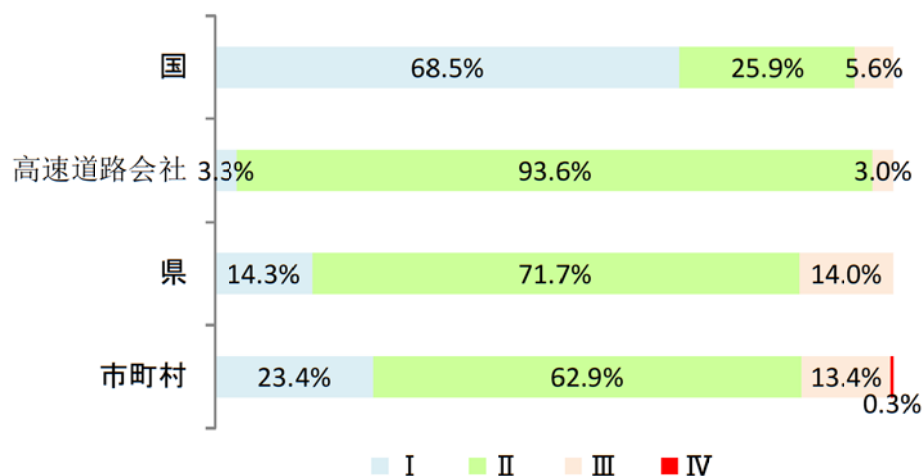
平成26・27・28年度 点検結果(施設別、全道路管理者)

点検施設	管理	点検	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
道路橋	13,122	(59.2%)	(22.2%)	(61.5%)	(16.3%)	
トンネル		(49.9%)	(2.8%)	(57.0%)	(39.7%)	(0.6%)
道路附属物等	359	179	5	102	71	1
計	589	324	104	169	51	0
	14,070	8,276	1,838	5,048	1,386	4

1) H28までの点検結果(管理者別のH28診断結果)

- 四国全体では判定区分Ⅲの橋梁は、国、高速道路が5%前後、自治体は14%前後となっている。
- 愛媛県においては、四国全体と較べて同等の健全度である。判定区分Ⅳの施設は1橋あり。

【橋梁（四国全体）】

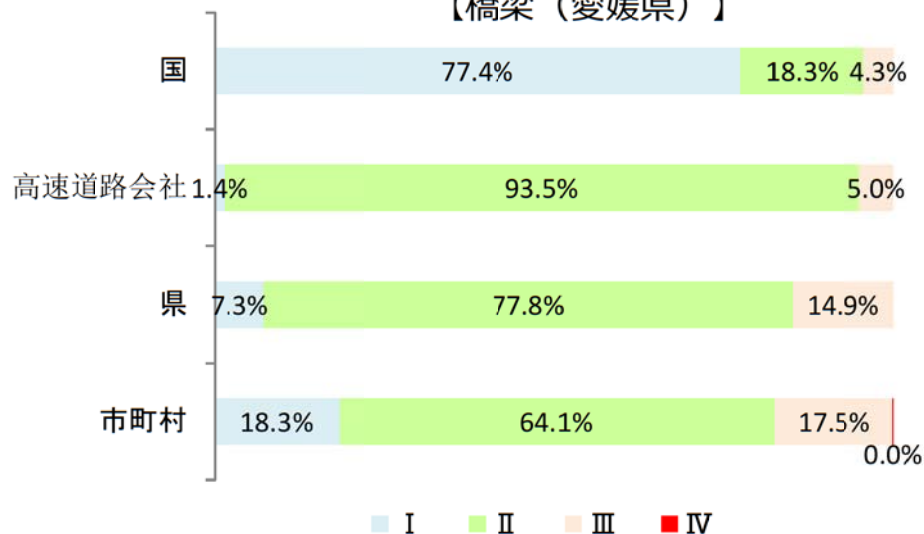


平成28年度 点検結果（道路橋、道路管理者別）

道路管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国	2,674	(28.6%) 764	(68.5%) 523	(25.9%) 198	(5.6%) 43	(0.0%) 0
高速道路会社	1,208	(27.3%) 330	(3.3%) 11	(93.6%) 309	(3.0%) 10	(0.0%) 0
県	9,312	(20.8%) 1,938	(14.3%) 277	(71.7%) 1,390	(14.0%) 271	(0.0%) 0
市町村	34,372	(27.1%) 9,304	(23.4%) 2,177	(62.9%) 5,855	(13.4%) 1,244	(0.3%) 28
計	47,566	(25.9%) 12,336	(24.2%) 2,988	(62.8%) 7,752	(12.7%) 1,568	(0.2%) 28

※NEXCO西, 本四高速の点検実施数には、溝橋を含む ※点検実施数の上段()は管理施設数に対する割合
 ※本四高速には「下津井瀬戸大橋」を含む ※判定区分内訳の上段()は点検実施数に対する割合

【橋梁（愛媛県）】



平成28年度 点検結果（道路橋、道路管理者別）

道路管理者	管理施設数	点検実施数	判定区分内訳			
			I	II	III	IV
国	907	(25.4%) 230	(77.4%) 178	(18.3%) 42	(4.3%) 10	(0.0%) 0
高速道路会社	453	(30.7%) 139	(1.4%) 2	(93.5%) 130	(5.0%) 7	(0.0%) 0
県	2,678	(20.5%) 550	(7.3%) 40	(77.8%) 428	(14.9%) 82	(0.0%) 0
市町村	9,084	(24.7%) 2,241	(18.3%) 410	(64.1%) 1,437	(17.5%) 393	(0.0%) 1
計	13,122	(24.1%) 3,160	(19.9%) 630	(64.5%) 2,037	(15.6%) 492	(0.0%) 1

※NEXCO西, 本四高速の点検実施数には、溝橋を含む
 ※点検実施数の上段()は管理施設数に対する割合
 ※判定区分内訳の上段()は点検実施数に対する割合

□平成28年度の市町村別点検結果 (愛媛県)

◆道路橋の点検結果(市町村)

管理者	管理 施設数	H28 点検数	点検結果			
			I	II	III	IV
松山市	1,170	226	77	127	22	0
今治市	1,445	353	18	307	28	0
宇和島市	952	261	23	167	71	0
八幡浜市	230	52	2	37	13	0
新居浜市	354	50	1	39	10	0
西条市	909	217	128	40	49	0
大洲市	484	110	13	85	12	0
伊予市	294	103	0	66	36	1
四国中央市	613	160	2	141	17	0
西予市	671	150	91	45	14	0
東温市	307	116	9	100	7	0
上島町	34	11	8	3	0	0
久万高原町	236	19	0	13	6	0
松前町	200	50	1	48	1	0
砥部町	156	43	7	30	6	0
内子町	252	97	3	81	13	0
伊方町	101	48	0	37	11	0
松野町	116	79	0	69	10	0
鬼北町	220	51	0	46	5	0
愛南町	340	45	27	17	1	0
市町村計	9,084	2,241	410	1,437	393	1

※赤字は、自治体より修正依頼のあった箇所

- ・平成28年度における判定区分Ⅳの施設は四国管内で28橋梁(徳島県5、香川県4、愛媛県1、高知県18)。
- ・トンネル、道路附属物等は該当なし。
- ・現在全施設で通行止め措置済みであり、今後各道路管理者において恒久対策の検討を行い措置方針を決定。

<判定区分Ⅳのリスト(四国4県)>

○橋梁

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容
徳島県 阿南市	前島橋	市道伊島前島線	1984	鉄筋の露出	全面通行止め
徳島県 上勝町	中須橋	町道神明葛又線	不明	木製床版の損傷	全面通行止め
徳島県 上勝町	下梅木橋	町道下梅木線	不明	木製床版の損傷	全面通行止め
徳島県 海陽町	申川橋	川又大比線	1955	鋼材の腐食	重量制限(2t)
徳島県 つるぎ町	堂平黒松線1号橋	町道堂平黒松線	1967	鉄筋の露出	重量制限(2t)
香川県 まんのう町	常包橋	常包橋線	1933	主桁のゲルパー一部・支間中央部のひびわれ。床版の鉄筋露出、うき。第2径間の支承部の腐食	車両通行止め (小型特殊を除く)
香川県 まんのう町	生間橋	町道生間線	1951	主桁のひびわれ・鉄筋露出・豆板。下部工の漏水と洗掘	車両通行止め
香川県 高松市	小作川5号橋	三谷町74号線	不明	橋台下部の擁壁(石積)部のはらみや空洞	全面通行止め
香川県 さぬき市	西代橋	市道 西町東町線	1960	上部工(床版)の塩害による鉄筋腐食及び断面欠損	全面通行止
愛媛県 伊予市	中御前橋	市道中御前線	不明	主桁、横桁、床版のコンクリート剥離・鉄筋露出	車両通行止め
高知県 高知市	市道一宮533号線	市道一宮533号線	不明	主桁が部分的に欠損	通行規制(幅員減少)
高知県 室戸市	原池橋	市道 シノベ川原線	1970	主桁、支障部に腐食	全面通行止め
高知県 土佐清水市	第1菜畑橋	市道 川端線	1973	主桁の腐食による断面欠損	全面通行止め
高知県 土佐清水市	久百々橋	市道 久百々中央線	1933	主桁の鉄筋露出	全面通行止め
高知県 土佐清水市	松山第1床版橋	下川口松山横峯小脇ノ川線	1956	主桁の剥離鉄筋露出	全面通行止め

※判定区分Ⅳ:緊急措置段階(構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態)

<判定区分Ⅳのリスト(四国4県)>

○橋梁

管理者	施設名	路線名	建設年	損傷の具体的内容	緊急措置内容
高知県 土佐市	中野尻1号橋	土佐環状線	1966	主桁に破断を伴う鉄筋露出、うき。	通行止め
高知県 須崎市	大谷6号線2号橋	市道 大谷6号線	1951	主桁の損傷(鉄筋露出・うき)	全面通行止
高知県 四万十町	大正橋	町道 吾川線	1928	主桁・縦桁・横桁・ボルトの腐食	全面通行止め
高知県 四万十町	下道下津井1号橋	町道 下道下津井線	1940	橋台の亀裂	全面通行止め
高知県 四万十市	池田3号橋	池田馬場線	1986	主桁(床版)のクラック	通行止め
高知県 高知市	西中道橋	市道 春野町165号線	不明	橋台(石積み)の背面土の流出により空洞が生じている	全面通行止
高知県 大豊町	長瀬川橋	町道 小桧曾線	1969	橋台沈下 橋壁部鉄筋露出 支承部機能障害	全面通行止め
高知県 大豊町	三津子野橋	町道 八畝西峰 蔭線	1970	橋台背面部崩壊による沈下、 移動、傾斜	全面通行止め
高知県 大豊町	上除橋	町道 八畝西峰 蔭線	1967	橋台パラペット部の損傷 遊間異常 支障部機能障害	全面通行止め
高知県 大豊町	赤根小谷橋	町道 岩原駅前線	1960	主桁腐食による変形・欠損	全面通行止め
高知県 大豊町	中畝橋	町道立野 八畝線	不明	コンクリートかぶり不足による剥離と鉄筋露出 主鉄筋の破断	全面通行止め
高知県 大豊町	中尾第一橋	町道谷相線	不明	下部構造を形成している石積みのクラックや開きによる崩壊	全面通行止め
高知県 いの町	戸中橋	町道 戸中線	1981	支承の損傷(破断・脱落)	全面通行止

○トンネル、道路附属物等は該当無し

1-2) H28点検における診断区分Ⅳ施設及び措置状況 (3)

愛媛県 伊予市 中御前橋(市道中御前線)

【概要】 橋長:13.4m 幅員:3.0m
建設年:不明 橋種:RC橋
日交通量:不明

【所見】
○主桁、横桁、床版のコンクリート剥離・鉄筋露出

【対策】
○措置:車両通行止め措置済(H29.4.18)
○恒久対策:H29年度補修設計、H30工事予定



中御前橋全景



横桁損傷状況



床版損傷状況